

# 目次

## はじめに

1

## 第1章 我が国経済の現状とマクロ面の課題

3

第1節 2021年前半までの経済動向	5
1 マクロの動き	5
コラム1-1：緊急事態宣言と外出自粛の関係	7
2 家計（所得、消費、住宅）の動き	16
コラム1-2：外出自粛と消費	23
3 企業（生産、利益、投資）の動き	30
第2節 需給変動による雇用、物価、金融の動き	38
1 需給バランスと雇用	38
2 賃金と物価の動き	43
3 需給バランスと金融	50
コラム1-3：日米の物価動向	53
第3節 マクロ面における今後の課題	56
1 長期的な所得推移とその変動	56
コラム1-4：金融緩和政策によるマクロ経済効果	60
2 危機対応と財政バランス	64
3 財政の持続性確保	66
コラム1-5：ボーンの検定	71
第4節 経済の対応力と成長力の強化に向けた三つの課題	72
1 感染症対策と日常生活の回復の両立	73
2 サプライチェーンの強靱化	73
3 事業の再構築と人材の円滑な移動に向けた取組の強化	74

## 第2章 企業からみた我が国経済の変化と課題

75

第1節 これまでの企業と投資	77
1 国内投資・生産性・賃金の国際比較と低迷の背景	77
コラム2-1：設備過剰感の背景	85

2	感染症下における国内投資と企業行動	98
	コラム2-2：ソフトウェア投資の経費処理	104
3	経済抑制に伴う債務問題	108
<b>第2節</b>	<b>今後の成長に向けた課題</b>	<b>117</b>
1	企業活動のインフラ：デジタル化の加速に向けた課題	117
2	企業活動のインフラ：エネルギーコスト抑制下での温暖化対策	124
	コラム2-3：地球温暖化とグリーン投資	136
3	企業活動のインフラ：人口減少に対応した国土インフラの最適化	141
<b>第3節</b>	<b>本章のまとめ</b>	<b>153</b>

### **第3章 雇用をめぐる変化と課題 155**

<b>第1節</b>	<b>雇用をめぐる変化</b>	<b>157</b>
1	世帯や雇用構造の変化	157
	コラム3-1：外国人労働者の動向	163
2	感染症下における雇用の変化	164
3	感染拡大下における働き方の変化	171
<b>第2節</b>	<b>雇用をめぐる課題</b>	<b>178</b>
1	雇用者に対する投資	178
2	就業促進に向けた社会保障制度の見直し	182
<b>第3節</b>	<b>本章のまとめ</b>	<b>191</b>
<b>補論</b>	<b>感染症下の学校教育</b>	<b>193</b>
	コラム3-2：教育投資の効果	202

### **おわりに 204**

# 目次

<b>付図・付表</b>	<b>209</b>
<b>付注</b>	<b>227</b>
<b>参考文献一覧</b>	<b>245</b>
<b>長期経済統計</b>	<b>259</b>
国民経済計算	261
家計、企業、人口・雇用、物価	266
国際経済	272
金融、財政	275
四半期統計（実質GDP成長率とその寄与度）	278
<b>図表索引</b>	<b>図表索引-1</b>